

JARC 大学・学生・企業をつなぐキャリア情報誌

キャリアのミカタ

2025.Jul Vol.47



企業の印象が変化した
インターンシップの特徴は？

26卒学生「企業の印象が変化した インターンシップの特徴は？」

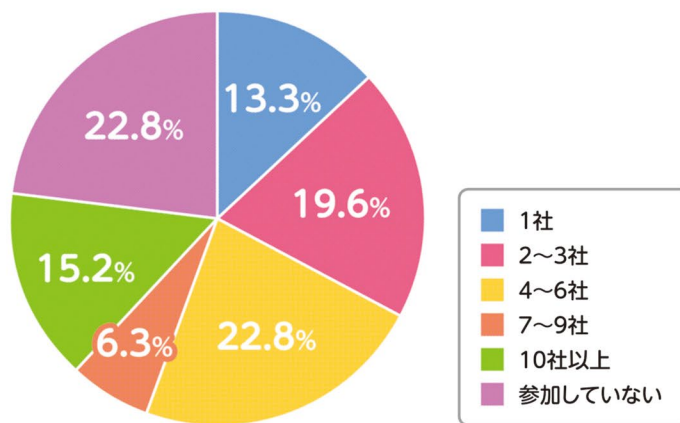
2026年卒業予定の学生を対象に実施したアンケート調査「企業の印象が変化したインターンシップの特徴」の結果をお伝えします。
(回答者158名、調査日2025年2月6日～4月22日)

今回の調査結果から見てきた2026年卒学生のインターンシップ参加の傾向と、2027年卒の学生支援にどう活かせるかの参考に
していただければ幸いです。なお、本調査における「インターンシップ」とは、オープンカンパニーや短期・長期の就業体験など、学生が
会社や仕事を知るために参加する、企業主催のプログラムを総称したものを指します。

インターンシップ参加社数：複数社への参加が6割以上

「これまで何社のインターンシップに参加
しましたか」と質問したところ、「4～6社」
「参加していない」がそれぞれ22.8%、
「2～3社」が19.6%、「10社以上」が
15.2%、「1社」が13.3%、「7～9社」が
6.3%となり、約8割がインターンシップに
参加しており、6割以上が複数社のイン
ターンシップに参加していることがわかり
ました。

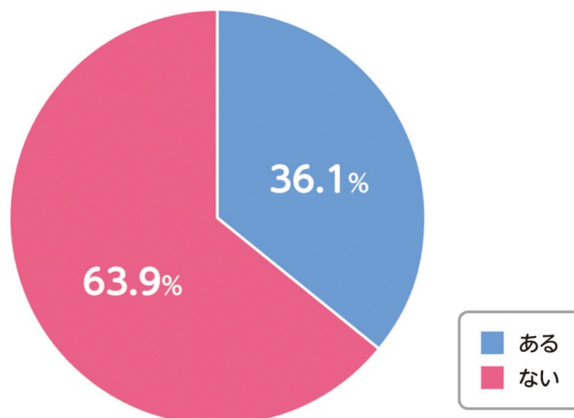
Q インターンシップ参加社数



インターンシップへの参加後に、印象が下がった企業：「ない」が6割超

インターンシップ参加経験者に「イン
ターンシップに参加したことで、印象が
下がった企業はありましたか」と質問
したところ、「ない」が63.9%、「ある」が
36.1%となり、6割以上の学生が、印象
が下がった経験がないことがわかりま
した。

Q インターンシップ参加後に、 印象が下がった企業

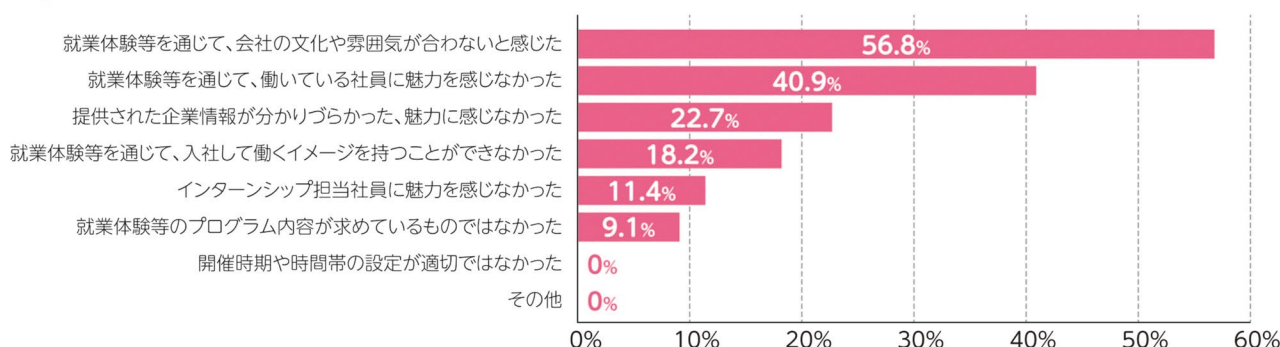


インターンシップ参加後に、企業の印象が下がった理由：

1位「就業体験等を通じて、会社の文化や雰囲気が合わないと感じた」(56.8%)

さらに、企業の印象が下がった経験がある方に「印象が下がった理由について、当てはまるものすべてを選択してください」と質問したところ、「就業体験等を通じて、会社の文化や雰囲気が合わないと感じた」が56.8%、「就業体験等を通じて、働いている社員に魅力を感じなかった」が40.9%、「提供された企業情報が分かりづらかった、魅力を感じなかった」が22.7%、「就業体験等を通じて、入社して働くイメージを持つことができなかった」が18.2%、「インターンシップ担当社員に魅力を感じなかった」が11.4%、「就業体験等のプログラム内容が求めているものではなかった」が9.1%、「開催時期や時間帯の設定が適切ではなかった」「その他」がそれぞれ0%となりました。

Q インターンシップ参加後に、企業の印象が下がった理由(複数選択)



企業の印象が上がったインターンシップの特徴(自由記述・一部抜粋)

最後に、インターンシップ参加経験者に「インターンシップに参加して、印象が上がったインターンシップの特徴を教えてください」と質問したところ、以下のような回答が寄せられました。

インターンシップの内容について

- 短期間でも企業の業務内容に近いことを経験できた
- 実際に仕事体験ができた
- OJT型のインターンシップで、実務経験を積むことができた
- 実際に企業の現場をみることができた
- 様々な事業分社を見学することができた
- オフィス見学ができ、企業について詳しく知ることができた
- グループワークが充実していた
- 質疑応答が丁寧だった
- フィードバックをもらうことができた
- 実際に働いている人の生の声を聞くことができ、気軽に質問もできた

社員・社風について

- 社員同士のやり取りから社内の雰囲気がわかり、風通しの良い職場だと感じた
- 会社の雰囲気がよかった
- 社員が親切だった
- 社員の人の良さを感じた
- インターンシップに参加している社員が多かった

人事について

- 人事の方が好印象だった
- 人事の方が話しやすかった
- 人事の方の対応が丁寧過ぎずフランクだった

インターンシップの待遇について

- 昼食が豪華だった
- 有給のインターンシップだった
- 懇親会があった

インターンシップが進路選択を深める重要なステップであり、同時に「自分らしさ」を探る貴重な場でもある

今回の調査では、2026年卒業予定の学生の80%以上がインターンシップに参加しており、そのうち60%以上が複数の企業でのインターンシップ経験を積んでいることが明らかになりました。もはや、インターンシップは一部の学生だけが経験するものではなく、就職活動における「標準フロー」とも言える位置づけになりつつあります。このような状況を踏まえ、キャリア支援においては、以下のような取り組みが一層重要になってきます。

1 「参加すること」から「目的を持って複数参加すること」へと指導の軸を転換する

インターンシップの参加そのものをゴールとするのではなく、異なる業界や企業のインターンシップに複数回参加することで、自分の視野や判断軸を広げることが重要であると学生に伝えていく必要があります。例えば、学年に応じたインターンシップ先の選び方（1～2年次は業界理解中心、3年次以降は職種理解や選考準備を視野に）などを具体的にアドバイスし、計画的なインターンシップ参加を促す支援が求められます。

2 「企業を知る」だけでなく「自分を知る」機会としての振り返りをサポートする

調査では、インターンシップ参加学生の60%以上が「企業への印象が悪化しなかった」と回答しています。これは、インターンシップが企業理解において有効な手段であることを裏付けています。一方で、印象が悪化した理由の多くは「企業文化や雰囲気とのミスマッチ」でした。このことから、学生にはインターンシップを単なる業務体験の場としてではなく、企業の価値観や働き方が自分に合っているかを確認する場として捉えるよう、視点を変えてもらうことが大切です。インターンシップ後の振り返りでは、単に業務内容だけでなく、「企業の雰囲気は自分に合っていたか」「社員の働き方や価値観はどうか」といった定性的な要素についても言語化を促し自己理解を深めるサポートも大切となるでしょう。

3 事前の情報収集力を高め、「相性」を見極める眼を育てる

「雰囲気が合わなかった」という印象は、事前にある程度の予測が可能なケースもあります。学生には、参加前の段階で、企業のSNSやHPからの情報収集、社員インタビュー記事の読み込み、OB/OG訪問の活用などを通じて、企業文化や働く人のリアルな様子に触れることの大切さを伝えることも、有効な支援になります。

今回の調査結果は、インターンシップが学生にとっての進路選択を深める重要なステップであり、同時に「自分らしさ」を探る貴重な場であることを示唆しています。キャリアセンターの皆様におかれましては、こうした調査を日々の学生支援にご活用いただき、学生がより「納得感」を持って進路を選択できるよう、今後もご支援いただけますと幸いです。

さて、今回のインターンシップに関する調査結果から、企業の文化や雰囲気がミスマッチに繋がりがかねない繊細な側面があることが明らかになりました。このような学生たちの反応に応え、学生が納得のいく進路選択をするためには、キャリアセンターの皆様から学生への「情報発信」のあり方が、これまで以上に重要になってきます。ガイダンスやセミナーへの集客、必要な情報の提供、そして学生の「次の一歩」を促すためには、学生の心に響く「伝え方」が不可欠です。しかし「**どうすれば学生にイベントに足を運んでもらえるか**」「**情報過多の時代に、どうすれば本当に必要なメッセージを届けられるか**」といった課題に直面されているキャリアセンター様も少なくないのではないのでしょうか。そこで、情報発信やイベント案内をさらに効果的なものとするためのマーケティングセミナーをご案内いたします。株式会社ジェイックは、コロナ禍以降、累計2万名以上もの大学生が登録したWeb面接会の運営実績（※2000年4月から2025年6月までに、当社主催のWeb面接会に申込・登録した学生数の累計です。）を持ちます。この豊富な経験とデータから培った「学生の心に届く情報発信」の秘訣を、実践的な知見として皆様にお届けいたします。ご興味ございましたら、下記、および別紙のリーフレットのQRコードよりお申込みください。

2025年
7月23日(水)
15～16時
WEBセミナー

学生に届く“伝え方”を学ぶ！ イベント集客マーケティング講座



コロナ禍以降、累計2万名以上（※）の大学生が登録したWeb面接会の運営実績を持つジェイックが、「学生の心に届く情報発信」の秘訣を、データと実例をもとにお届けします。年間300回以上の学生支援イベントで集客を担う当社のマーケティング担当が登壇し、「どんな学生に、どんな情報を、どのように届けるか」を軸に、学生傾向の分析から、AIを活用したメール作成の工夫まで、現場で実践している学生集客の基礎を、わかりやすく解説します！

最後までご覧いただき、ありがとうございました。少しでも貴校の就職支援の参考になれば幸いです。最後にアンケートのご協力をお願いいたします。今後のキャリアのミカタの参考にさせていただきます。率直なご意見をお寄せください。右のQRコード、もしくはURLからご回答をお願いいたします。

現在、多くの大学様から、就職支援のご依頼を受けております。お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。最新情報や貴校に合わせた支援内容をご提供させていただきます。

キャリアのミカタアンケート
<https://forms.gle/DKss2TSRnTEAkVAdA>

